

WWLコンソーシアム構築支援事業 成果報告会



岡山県立岡山操山中学校・高等学校

令和5年2月27日(月)

未来の岡山と世界のWell-beingの実現に貢献するグローバル・リーダーの育成

- ▶ 岡山における医療・福祉の先駆的な取組や充実した環境を踏まえ、SDGs「目標3 すべての人に健康と福祉を」と関連付けた学びを充実
- ▶ 「すべての人が身体的、精神的、社会的に幸福“Well-being”な社会の実現」を目指し、ポスト・コロナの社会において、自ら課題を見だし、その解決に向けて、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力を備えたグローバル・リーダーを育成

拠点校の取組

- 岡山操山中学校・高等学校**
 ○県内初の公立中高一貫教育 (H14~)
 ○SGH(H27~R1)
 ・教員研修の活性化
 ・授業の質の向上・深化
 ・課題研究の内容の充実
 ・校外の発表の場への参加者数の増加(G20提言等)
 ・コンテスト等での入賞者数の増加
 ・海外姉妹校との提携など国際交流の活性化

Well-beingの実現を社会課題として事業を進める岡山の歴史と土壌

医療・福祉・教育の先駆的取組

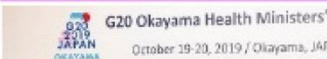
- 岡山藩医学館や第三高等学校校医学部の流れをくむ非常に高い医療水準
- 民生委員制度発祥の地
- 児童福祉の父と呼ばれる石井十次など「岡山四聖人」の業績
- 日本初の庶民の学校「開谷学校」を源流とする「教育県岡山」

ESD・SDGs等の取組

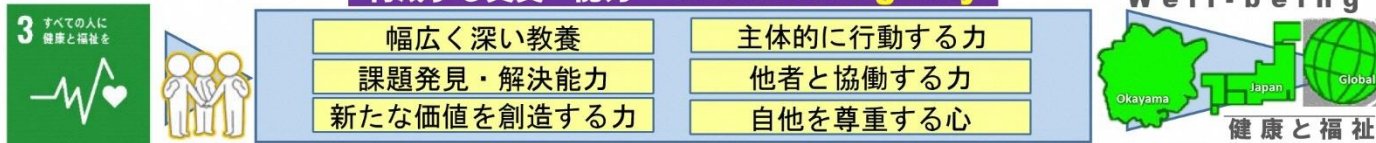
- 2014 ESDに関するユネスコ世界会議 (ステークホルダー会議)開催
- SDGs未来都市 岡山市 真庭市
- 岡山大学 SDGsパートナーシップ賞

G7・G20の開催

- 2016 G7 倉敷教育大臣会合「倉敷宣言」
- 2019 G20岡山保健大臣会合 高校生による提言



育成する資質・能力 OKAYAMA Agency



活動の3つの柱

社会の多様性への理解の促進

- 【ネットワーク】
 ★ICT(Web会議システム)を活用した**高校生国際会議**の開催
 テーマ:「健康と福祉」
 ★**姉妹校を含む高校ネットワーク**を構築し国際交流機会への相互乗り入れ (姉妹校:オーストラリア・アジア・北米)
 ★**合同留学報告会**の開催

【拠点校】

- ★**外国人教員**による日常的な指導
- ★外国人留学生との交流促進
- ★海外研修の充実(オーストラリアステイアール・県プログラム等の活用促進)

課題研究の充実

- 【ネットワーク】
 ★合同課題研究発表会の開催、共同課題研究の実施によるSSH、地域協働事業等との**成果共有・普及**
 ★「岡山県版**中高一貫課題研究メソッド**」の開発

【拠点校】

- ★課題研究「**未来航路**」をSDGs「目標3 すべての人に健康と福祉を」と関連させて実施
- ★大学、企業等でのフィールドワークや大学が行う**国内外フィールドワークへの同行等**
- ★**海外姉妹校との共同課題研究** 共通テーマによるデータ収集・分析等

高度な学びの推進

- 【ネットワーク】
 ★大学の講義等の聴講(**遠隔授業**の研究含む)・大学での単位認定の研究(アドバンス・プログラム)
 ★課題研究の成果をOUTPUTする場としてコンテストや学会等へ参加
 ★企業、国際機関等が行う国際的なプログラム等への参加促進

【拠点校】

- ★データサイエンス等を含んだ文理融合・教科横断的科目「**SOZAN STEAM**」の実施(1年次・1単位)
- ★大学等との連携による**グローバル合宿等SOZAN国際塾**の取組の深化

拠点校では、ICT環境整備と**生徒一人一台端末環境**により、学びのポートフォリオを蓄積・活用するとともに
 ★日常的な国際交流を促進 ★思考の可視化等により協働学習を充実 ★大学教員とのディスカッション等を充実

岡山版アドバンス・ラーニング・ネットワーク



事業連携校

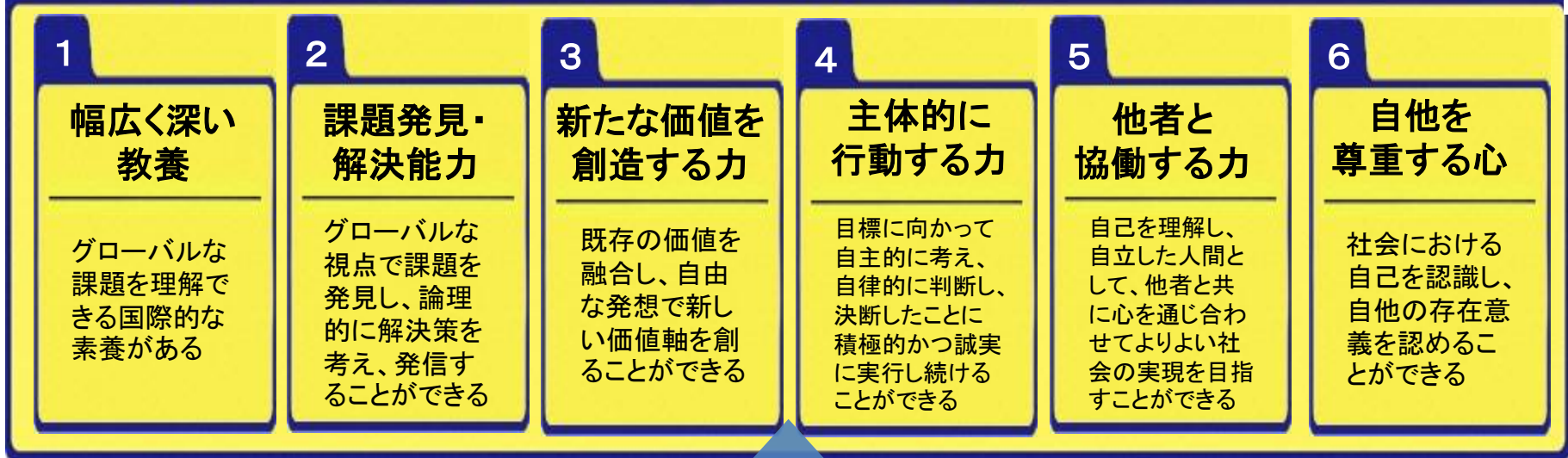
- 岡山一宮高等学校
SSH 姉妹校(韓国・慶南科学高)
- 岡山城東高等学校
地域との協働(G型)・SGH実績
姉妹校(韓国・慶南外語高、金海外語高)
- 岡山工業高等学校
STEAM教育(県事業)
姉妹校(カボジャ・ロタ高、バベット高)
- 倉敷天城中学校・高等学校
SSH 姉妹校(米・バースト高)
中高一貫
- 倉敷中央高等学校
福祉科 看護科 姉妹校(台湾・聖功女子)
- 玉島高等学校
SSH 姉妹校(カナダ・サレクシオン高)
- 津山中学校・高等学校
SSH 中高一貫
- 和気閑谷高等学校
地域との協働(地域魅力化型)
コミュニティスクール 創学350年
姉妹校(中国・上海市嘉定区第一、曲阜市第一、韓国・昌原龍湖、沃川、台湾・屏東女子)
- 岡山大安寺中等教育学校
IB研究(県事業) 中高一貫
- Sacred Heart College 高校
拠点校の姉妹校(オーストラリア)

事業協働機関

- 岡山大学
SGU SDGs UNCTAD
高度な学び 探究 連携協定
- 岡山県立大学
COC+R 高度な学び 探究 連携協定
- 岡山県経済団体連絡協議会
県内経済5団体で構成
経済活動の連携・活性化
- ベネッセコーポレーション
教育情報、情報発信
- JETRO岡山
貿易振興 アジア
- JICA中国
国際協力 開発途上国
- AMDA
NGO NPO
国際人道支援活動
- 岡山県
岡山市
ESD SDGs
G20岡山保健大臣会合



本校が育成するグローバル・リーダーの6つの資質・能力



取組の概要

研究開発単位① 未来航路(課題研究)

SDGsの17の目標に沿って、班ごとに課題研究を実施(大学教授等14名のアドバイザーの支援)

Life領域 35班 Welfare領域 24班 Environment領域 8班

各班でテーマ設定→中間発表(アドバイザーの助言等)→再構築→領域別発表→代表班決定

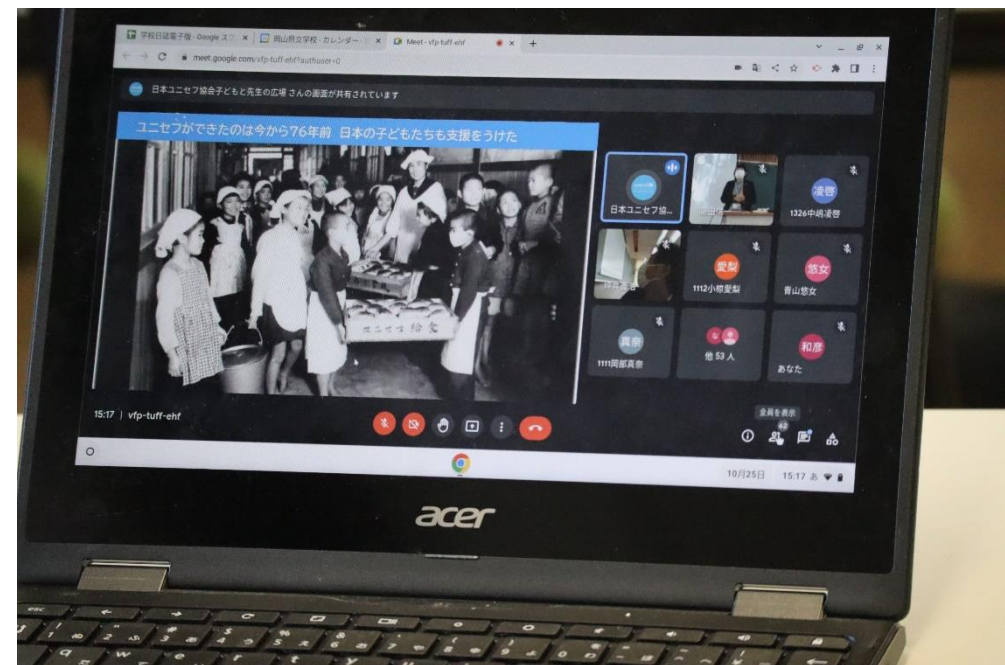
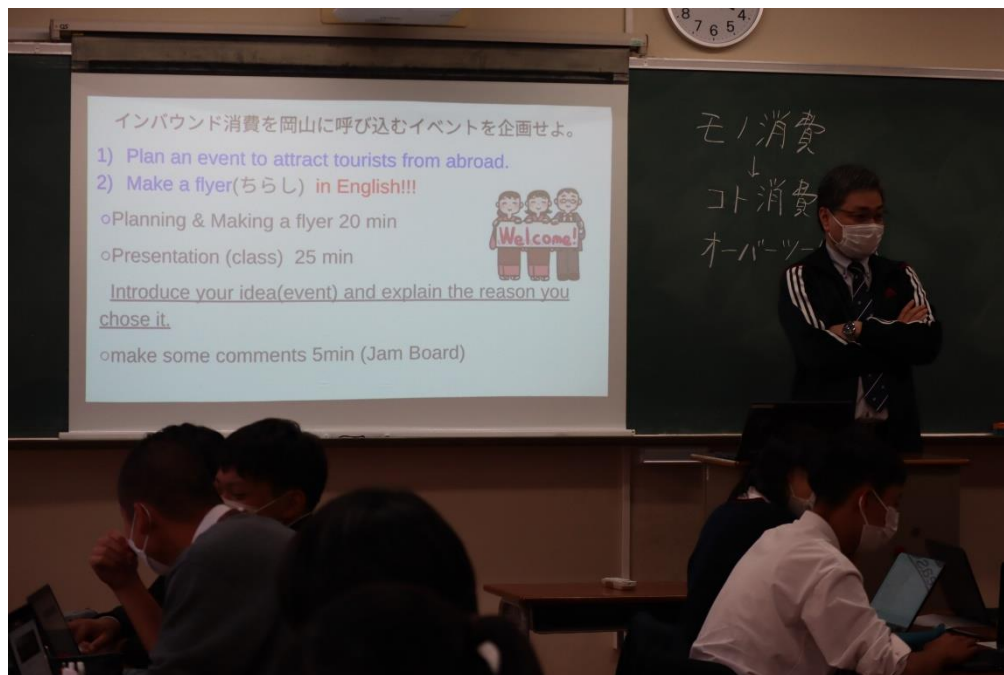


研究開発単位② SOZAN STEAM

講座	担当	講座名
A	家庭・世界史・数学	〇〇を知る3時間
B	英語・数学・日本史	岡山を観光で売り出そう
C	国語・保体・英語	昔の遊びに親しむ
D	化学・数学・英語	ラーメンを科学する
E	国語・物理・数学	身近にある記号 CODE
F	世界史・英語・保体	「スポーツ」の形成と実践
G	生物・国語	動物行動学の世界



研究開発単位② SOZAN STEAM



研究開発単位③ SOZAN国際塾

①研究を促進する体制
(input)



課題研究

課題発見・解決に必要な力
リーダーシップ
コミュニケーション能力
高い語学力・ICT活用能力
プレゼンテーション能力



②校内での発表の場
(output)

③校外での発表の場
(output)

研究開発単位③ SOZAN国際塾

- グローバル合宿(8月)
情報分析学の講義・演習、情報収集、分析、発表
- 国際交流(年3回)
オンラインで姉妹校(オーストラリア)と互いに課題研究発表、意見交換
- 留学生との交流会(年10回)
課題研究発表、意見交換、英語運用能力の育成
- 岡山大学SDGsアンバサダー
- English on Campus
- 高校生のためのSDGs@HANDAI
- スタンフォードGMIXプログラム
- サステナブルブランド国際会議2023学生招待プログラム 第3回SBAmbassador中国大会
- Inter Kids ESD Café URA
- ネイティブ教員によるグローバルスキルトレーニング(年10回) 等



WWLコンソーシアム構築支援事業 令和4年度連絡協議会 (R4.7.1)

Well-beingフォーラムから 国際会議へ

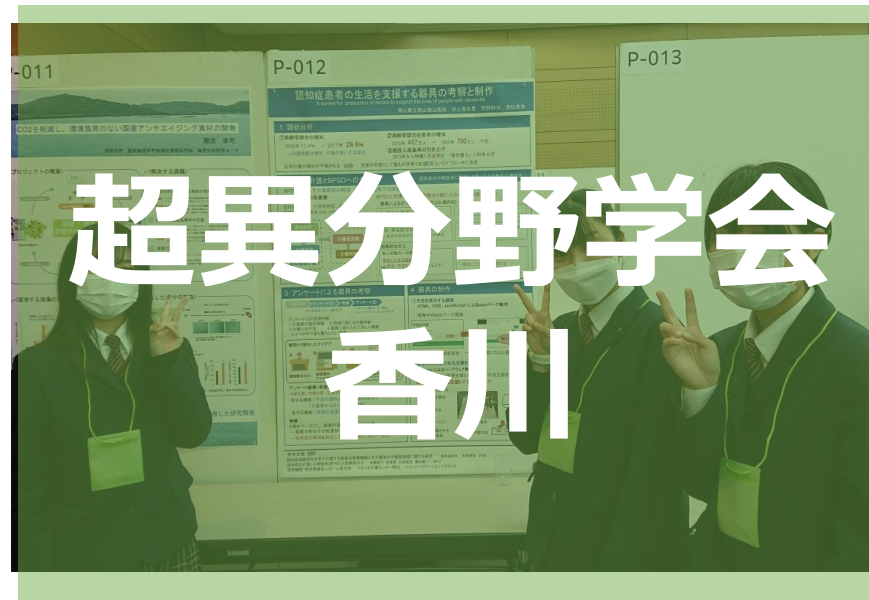
岡山県A1ネットワーク

管理機関：岡山県教育委員会

拠点校：岡山県立岡山操山中学校・高等学校



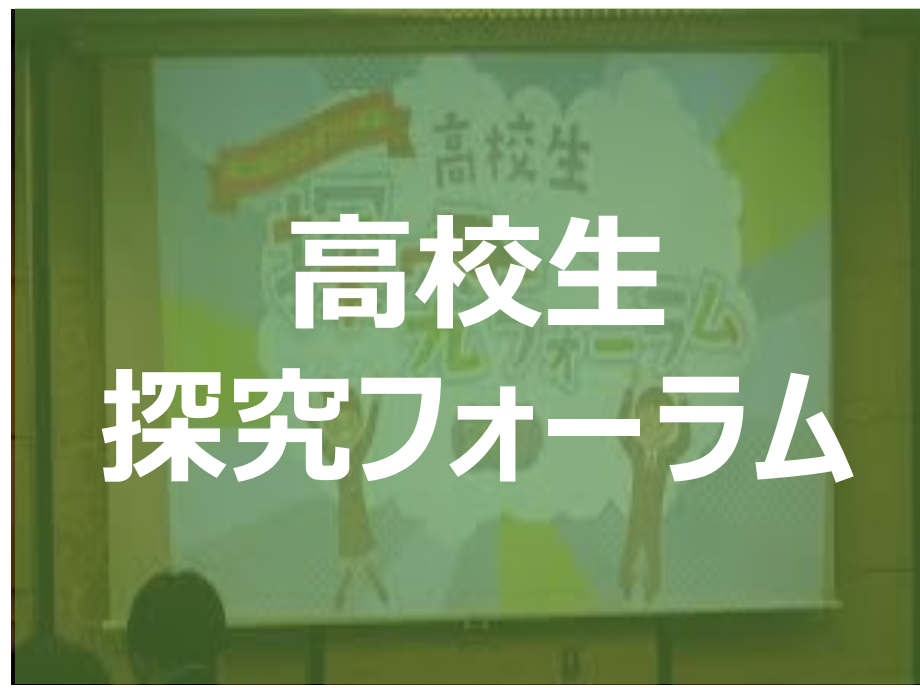
岡山県A1ネットワーク
ももっも・うらっちと仲間たち



超異分野学会 香川



全国高校生 フォーラム



高校生 探究フォーラム

研究開発単位④ GLOBAL STUDIES

研究・実践（GCLをベースに新学習指導要領における観点別評価の理解と研究）

- ・授業改善と生徒の学習に向かう力の育成
- ・指導と評価の一体化への理解と研究
- ・Chromebookを活用した授業

教科主題設定→研究計画書→**実践**→**発信**

2020年度入学生

GTEC B1.2以上の割合 4.0%→17.6%→28.3%



課題及び改善策

1 未来航路(課題研究)の深化

(1) テーマ設定

指導者(本校教員)とアドバイザー(大学教授等)との連携強化
先行研究の調査、文献等の収集・精読、官公庁等実施の統計の活用

(2) チーム研究

生徒間の議論重視、一人一台端末の効果的な活用、提言・解決策を求めない

(3) 発表機会の確保と精選

県内発表会への参加、リモートによる交流の拡大



課題及び改善策

2 SOZAN STEAM の改変

「データサイエンス基礎」

「RESAS」等の講義で知識・技能を学んでからSOZAN STEAMへ



知識・技能の修得と探究的な学習・学びに向かう力の育成の両立へ

※講義と生徒の活動の両立

「SOZAN STEAM」の考え方

文理融合型・教科の枠を超える・文系教員、理系教員の協働

→教員の得意分野・持ち味重視へ



課題及び改善策

3 SOZAN国際塾

高校生フォーラム等の外部発表の成果・課題の共有

課題研究の深化

4 GLOBAL STUDIES

GCLをベースに新学習指導要領における観点別評価の理解と研究

観点別学習状況評価の各観点について（新学習指導要領）

「知識・技能」

学習課題に関する**幅広い知識**を獲得し、**課題発見**や課題を探究するために必要な知識や技能を身に付けている。

「思考・判断・表現」

課題を**幅広い視点**で捉え、総合的に思考し的確に表現している。

「主体的に学習に取り組む態度」

課題や事象に**徹底的に向き合い**、自己の学習調整を行いながら**主体的に取り組もう**としている。



令和5年度の取組計画(抜粋)

高校生国際会議の開催

学校、国の枠を越えた「高度な学び」の3年間の成果を示す場として位置づけ、これに向かって、高校生がそれぞれの学校での学びの成果を持ち寄って交流し、学びを深める。「全ての人が身体的、精神的、社会的に幸福”Well-being”な社会の実現」を共通テーマとして、連携校、海外姉妹校が、シンポジウムを行い、会議での意見を発信する。

海外研修の再開

姉妹校であるセイクリッドハートカレッジ(オーストラリア)への海外研修を再開するとともに、海外修学旅行(台湾)で現地高等学校等との交流を行う。



成果と課題

- 1 育成する生徒像の再確認
主体性の育成、思考の深化、地道な取組の継続、協働力の育成、失敗体験
- 2 課題研究、SOZAN STEAMと教科教育の相関
課題研究を通して得られた力 ⇔ 教科教育を通して得られた力
- 3 英語力の向上
- 4 県内他校とのネットワーク形成
- 5 大学との連携の進展
- 6 高大接続の困難さ(先取り履修)



令和6年度以降の取組について

- ・本事業で確立した県内校とのALネットワークを活用した課題研究の深化
- ・県、県教委、同窓会組織等の支援による海外研修の継続
- ・令和5年度中に大学教授等と連携し、効果的で持続可能な課題研究の校内システムを構築
- ・一人一台端末の効果的な活用による、活動の継続
- ・本校独自の「6つの資質・能力」に関するアンケート調査を継続するとともに分析を行い、生徒の状況に応じた柔軟な体制構築の研究

